

和歌山 人・もの・地域

和

n a g o m i

Vol.44
2021

特集

Wakayama
Heritage Site

人々の想いが宿る和歌山の遺産

知事対談 山口明夫×仁坂吉伸

Colors of TRADITIONS [和歌の浦・観海閣]

Wakayama Active Woman

郷土の味覚 [茶粥・てんかけラーメン]

プレミア和歌山 [小玉スイカ]

提供:アドベンチャーワールド
2020年11月22日に生まれたパンダの赤ちゃん。
94日齢(撮影日2021年2月24日)

パンダの赤ちゃんの名前が〆楓浜(ふうひん)、に決まりました

九度山・慈尊院境内に佇むお地藏様たち。女性達の幸せを祈っているような和やかな顔立ちに癒される。



特集

Wakayama Heritage Site

人々の想いが宿る和歌山の遺産

和歌山には文化や景観だけでなく、技術や民俗風習など
未来に継承すべき様々な遺産がある。

それらは単独で存在している訳ではなく、
和歌山の自然や気候のなかで生まれ、
影響しあい、存在し続けてきた。

そしてそこには、
和歌山の遺産を守ってきた人々の想いが込められている。

葛城修験。それは、和歌山の海から始まる日本最古の修験の道

漁や農耕など日々の生活を通じて、自然と深い関わりを持ちながら生きてきた日本人。豊かな自然の恵みに感謝し、また脅威や神秘性に対面しては畏怖を抱いてきた。そうした自然崇拜は、一木一草にいたるまで神仏が宿るといふ日本独自の山岳信仰となる。そして今からおよそ1400年前の飛鳥時代、**役行者**を開祖とする**修験道**が、和歌山と大阪・奈良に広がる葛城の山中で誕生する。修験道とは、山に籠もり厳しい修行を行うことで悟りを得る宗教で、山岳信仰を中心に神道や仏教(密教)だけでなく民間信仰までもが習合された極めて稀なものだった。

その後、行者により法華経が埋納されたという28の経塚をはじめ、滝や巨石、寺社や祠などを巡る修行とその行場を総称して**葛城修験**と呼ぶ。さらに、**葛城修験**は、世界遺産である吉野・大峯と並ぶ、修験の二大聖地とされる。その行程は葛城山脈を伝うように112kmにも及び、日本最大の断層である中央構造線に重なる。そこは荒々しくも地球



のエネルギーに満ちたエリア。自然崇拜を源のひとつとする修験道がここを神聖な場所としたことも容易に納得できる。山岳修行を行う**修験道**には、**葛城修験**は和歌山市・加太沖、紀淡海峡に浮かぶ**虎島**の**序品窟**を始まりとする。虎島は友ヶ島を構成する四島のうちのひとつで、**序品窟**は、その南端にひっそりと口を開けている狭い岩穴。頭をぶつけそうになりながら中に入ると**妙法蓮華経序品第一**と彫られた石碑があり、その前で修験者たちは経をあげ、碑伝を傍らに置いていく。そして岩穴内に反響する波の音に促されるように先に進み、反対側の岩穴から水面輝く外へ出る。

それは修験の始まりであり、人生をなぞる擬死再生のセレモニーのようでもある。



修験とは、全ての多様性を認める日本人の心が生み出した宗教

Special Interview

【那智山青岸渡寺副住職 ● 高木亮英】

明治元年に神仏分離令が出され、明治5年に修験道は禁止されましたが、日本人の信仰心まで禁止することはできませんでした。我々の家には神棚もあれば仏壇もあります。世界を見渡すと宗教の違いにより様々な争いが起きていますが、日本ではそういった争いは起きていません。修験道の誕生はお互いを認め合う、日本人の寛容性や多様性があるからこそだと思います。修験道復活のために、昭和63年から熊野修験を、平成6年から葛城修験を再開しましたが、どちらもその行程は非常に過酷で大変な修行です。参加者の中には、2度と来るもんか!、といった人もいますが、そんな人ほど思いは強く、何度も来られます。山に入って死ぬほどの思いをしながらも、修行を終えると生き返る。それこそが擬死再生であると考えます。大自然の中では全ての人の存在は平等なんです。修験道とは理論理屈より実践や体験を大切にしています。自然の中で人間性を取り戻すこと。それは仏性を得ることです。



01>加太沖合に浮かぶ虎島。地ノ島や神島、沖ノ島も含め友ヶ島という。画面中央下部に観念窟がありその上部に五所の額、左端に序品窟がある。





02 中津川行者堂 住所/紀の川市中津川地内

前鬼谷の里人たちが 守り伝えてきた 葛城修験の聖地、中津川

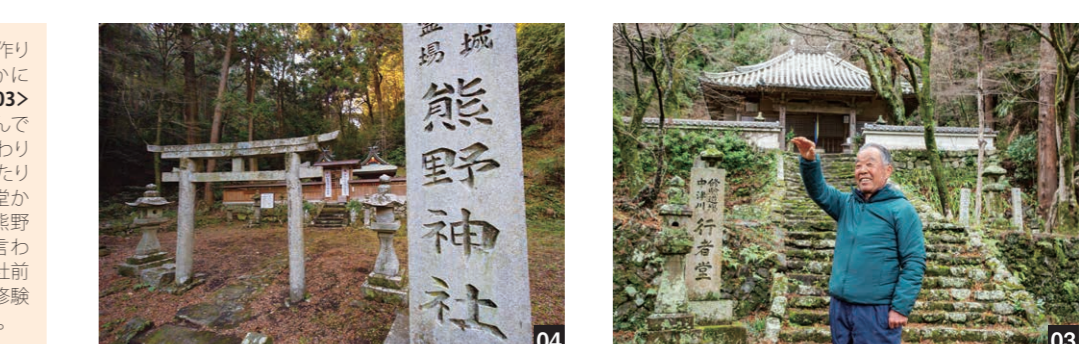
人の住む集落に近く、またその里人たちも積極的に修験者と関わってきた葛城修験。中でも「葛城中台」と呼ばれ、葛城修験の中心地とされてきたのが紀の川市中津川一帯である。その辺りは前鬼谷といわれ、特に役行者と関りの深かった里人たちが住んでいた。その子孫たちは西野、前阪、亀岡、中津川、中井姓を名乗り五鬼家と呼ばれていたという。それぞれの家の代表である老分と極楽寺の世話役を中心に、里人たちは行者堂での護摩供の準備や周辺の草刈りなど、修験者の接待を代々続けてきた。

のこと。それが修験道と寄り添ってきた前鬼谷の歴史です。今はもう見かけなくなりましたが、昔は修験者へ無償提供するための草鞋を家の軒下にかけていました。修験者が歩く山道は険しく、普通の草鞋では1日も保たないのですが、中津川の草鞋は八ツ目草鞋といい、周囲に別なものでした。それは山伏16道具と呼ばれる装具のひとつで、その草鞋を履き修行するということは、仏像が八葉蓮華の



01

台に乗っているのと同様に、聖な姿だといわれています」と語るのは五鬼家のひとりである西野初雄さん。また葛城修験の修行を行う京都の聖護院は、山伏の位階を授ける「葛城灌頂」という重要な儀式を、この中津川行者堂で不定期に開催してきた。それは夜間に執り行われ、関係者以外の立ち入りや撮影を禁じられている秘密の儀式である。そんな重要な行場を管理してきたことから、中津川は聖護院の宮より官名を賜ったという。「当時の官名は特別なもので、中津川の村は年貢も免除され、苗字帯刀を許されたそうです。江戸時代では関所の通過などでもかなり優遇されたといわれています。」



04



03



碑伝(ひで)とは、修験者たちが、自らの修行の証として山中の行場に納める木札のこと。名前と年月日や願文などが書かれている。

01>中津川では今も八ツ目草鞋作りが受け継がれている。02>物静かに歴史を語りかける中津川行者堂。03>「昔は行者堂近くに集落があったんですよ」と語る西野さん。今でも代わり代わり草刈りをしたり掃除をしたりとお世話を続けている。04>行者堂からさらに奥まったところにある「熊野神社」。役行者により開かれたと言われ、古くは行者堂前でなく熊野神社前で護摩供が行われていた。熊野修験と葛城修験の関係の深さが見える。

葛城山脈と紀の川は、人々の営みと神仏への祈りの交わる場所。

Special Interview

【丹生都比売神社宮司 ● 丹生晃市】

当社は、応神天皇の寄進により、古代紀伊山地の北西部一帯を神領地としていました。弘法大師に真言密教の根本道場の地・高野山を授け、神仏の融合した日本人の祈りの源泉があると世界遺産に登録されています。明治維新の神仏分離までは、神職・僧侶等総勢56人で守られ、周囲には堂塔が立ち並び護摩焚きも行われていました。帰社時の祭りが「神還祭(じんかんさい)」として今も残り、境内には役行者の祠、大峯修験者の護摩供の碑伝も現存します。鎌倉・室町時代には神輿は紀の川を下り、河口の玉津島神社まで神幸していました。大和朝廷成立後、当時の都から見ると和歌山と大阪と奈良の県境にある葛城山脈は身近な神々の山で、修験道はじまりの地となったのも自然のことだと思います。また、紀の川は古くからの水上交通路で、奈良と大阪を繋ぎました。この地は、まさに人々の営みと多様な神仏への祈りの形の交わる場所です。



7月18日「神還祭」 今年は「葛城修験」日本遺産登録1周年記念行事として、京都聖護院修験者による大護摩供も行われます。



女性たちが見た 山上に広がる浄土の世界

高野七口のひとつつ京大坂道の不動坂口に唯一残る女人堂。暗くなると明かりが灯される大灯笼の向こう側は、開創以来、女人禁制が守られていた高野山の境内地である。とはいえ、女性の入山だけが禁忌であったのではなく、明治39年まで魚や肉の販売から歌舞音曲をなすことや車の通行、子供が生活することさえ禁止されていた。

高野山の庶務を行う政所として創建された慈尊院。空海の母・玉依御前は、女人禁制である高野山に入山できず滞在していた慈尊院で入滅し、空海によりご廟が建立された。その母と子の関係を慕い、多くの女性たちが訪れ、高野と呼ばれるようになる。



「高野山への入口は七つあり、そこに通じる道も含めて高野七口と呼ばれてきました。それぞれに女人堂がありました。質素なものもありました。その中では不動坂口女人堂は表参道にあつたことから特に立派な造りで、山之坊という宿泊施設も併設されていきました」と案内いただいたのは総本山金剛峯寺の山口文章さん。

不動坂口女人堂は小杉という女性が蓄財して建てたのが始まりと伝えられ、また女人堂前に立つ立派な地蔵尊は、お竹という女性が建てたといわれている。険しい道を登り、境内への参拝が叶わなかった女性たち。それでも、少しの時間さえも弘法大師空海の近くにいたいという女性達の想いは、現在もお大師信仰に継承されている。

日本遺産 ● 女人高野



不動坂口女人堂前に建つお竹地蔵。は江戸時代、横山竹(よこやまたけ)という女性が30年蓄えたお金で建てられたといわれている。高野山上の最大級の銅製仏像。



女人高野と呼ばれる慈尊院の乳房型絵馬。



女人堂 住所/伊都郡高野町高野山709



慈尊院 住所/伊都郡九度山町慈尊院832

01> 不動坂口の巨大な石灯笼が灯る。女性達の山内への憧れが哀愁となって感じられるひととき。02> 大門近くの女人道に重なるように建てられた鳥居。03> 今も女性達の参拝が絶えない九度山町の慈尊院。月に九度、空海が母に会いにきたことから九度山と呼ばれるようになったと当院に伝わる。04> 不動坂口女人堂。左端に建つのが小杉明神社(こすぎみょうじんしゃ)。女人堂を建て参詣で訪れた女性を接待していた小杉さんが祀られている。

高野山は、神秘的な力と女性の強い信仰心に満ちている。

Special Interview

【総本山金剛峯寺宗務総長公室長 ● 山口文章^{やまぐちぶんしょう}】

真言密教とは「人々に幸せを感じるための方法を教える。または「体感する。宗教です。ですからその場所から得られるパワーは重要で、空海は高野山から感じる神聖で神秘的な力をお借りしたいと思ったのでしょうか。真言密教とは別に弘法大師空海を慕う「お大師信仰」というものがあります。江戸時代になると平和になり、女性の旅も安全になりました。信仰心のあつた女性達はお山に登り、女人堂で一夜を過ごした後、女人道から山内を遥拝しました。そして高野山の旅から戻った女性達は「高野山の山上で浄土(天国)を見た」と感激を口にしたに違いありません。それがまた神秘性を高め、お大師信仰をさらに広げた要因のひとつであったことでしょう。今は高野山にも女性の僧侶や高野山大学で学ぶ女性も多くなります。女人道を歩くと今も女性達が祈りを捧げたお地藏様などが所々に残されています。それは、女性達の強い信仰心の証なのです。

01 世界遺産【紀伊山地の霊場と参詣道】

所在地●新宮市・田辺市・橋本市
かつらぎ町・九度山町・高野町・上富田町・
白浜町・すさみ町・串本町・那智勝浦町

熊野信仰の中心地である「熊野三山」、真言密教の根本道場である「高野山」を中心に、三霊場及びそれらを結ぶ「参詣道」から構成される文化遺産。2004年国内で12番目に登録された。2016年10月には、新たに県内22地点が追加登録された。



高野山根本大塔



熊野古道大門坂

02 日本遺産【絶景の宝庫 和歌の浦】

所在地●和歌山市・海南市

刻一刻と変化しながら、四季折々の多彩な風景が美しい和歌の浦。万葉の時代から芸術と文化を育んだ絶景は、紀州徳川家の藩主達にも愛された。干満によって消えては現れる干潟は、今も人々を魅了してやまない。



夕焼けに染まる観海閣 (P16・17参照)

Wakayama Site

人々の想いが宿る和歌山の遺産

世界遺産から7つの日本遺産、
そして世界農業遺産や日本ジオパークまで、
紀伊半島に点在する和歌山の遺産を一挙にご紹介。

**03 日本遺産【「最初の一滴」
醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅】**

所在地●湯浅町

ユネスコ無形文化遺産に登録され、「和食」の原点ともいえる「醤油」。その醤油醸造発祥の地である湯浅町では、今も昔ながらの製法で醤油が作られており、今もその町並みには歴史が感じられる。



湯浅町湯浅伝統的建造物群保存地区

**04 日本遺産【「百世の安堵」
～津波と復興の記憶が生きる広川の防災遺産～】**

所在地●広川町

安政の津波から村人を救った濱口梧陵の活躍は、小泉八雲によりA Living Godとして世界に発表され、「稲むらの火」の物語として語り継がれている。津波が起きた11月5日は、国連により「世界津波の日」として定められた。



広村堤防

**05 日本遺産【1300年つづく日本の終活の旅
～西国三十三所観音巡礼～】**

所在地●那智勝浦町・和歌山市・紀の川市

日本で最初の巡礼である西国三十三所観音巡礼は、日本人が1300年もの間続けてきた自分の人生に向き合う旅である。那智山青岸渡寺が第一番札所、紀三井寺が第二番札所、粉河寺が第三番札所。



那智山青岸渡寺

**06 日本遺産【「葛城修験」
～里人とともに守り伝える修験道はじまりの地】**

所在地●和歌山市・岩出市・紀の川市
かつらぎ町・橋本市

修験道の歴史が始まったとされる「葛城修験」。は、修験者や地域の人々が大切に守り伝えてきた聖地。役行者がはじめて修行を積んだ地であり、世界遺産の吉野・大峯と並び「修験の二大聖地」と称される。



中津川行者堂

**07 日本遺産【女性とともに今に息づく女人高野
～時を超え、時に合わせて見守り続ける癒しの聖地～】**

所在地●高野町・九度山町

開山より約1100年続いた高野山の女人禁制。しかしそれは女性達の信仰心を妨げるものではなかった。九度山の慈尊院。高野七口に建てられた女人堂。それらをつなぐ女人道。全てに女性達の想いが込められている。



不動坂口女人堂

08 日本遺産【鯨とともに生きる】

所在地●新宮市・那智勝浦町・太地町・串本町

鯨は「一頭で七郷が潤う」といわれるほど莫大な富をもたらした。熊野灘地域の村々の繁栄を支えた。鯨は海の彼方より富をもたらす「えびす」という神であり、捕鯨は人々の生活や心を支える文化だった。



燈明崎と鯨土鈴

09 世界農業遺産【みなべ・田辺の梅システム】

所在地●みなべ町・田辺市

日本一の梅の生産地として有名なみなべ・田辺地域。養分に乏しく礫質で崩れやすい斜面を利用して薪炭林を残しつつ梅林を配置し、400年にわたり高品質な梅を持続的に生産してきた農業システムがそこにあった。



紀州石神田辺梅林と南高梅

10 日本ジオパーク【南紀熊野ジオパーク】

所在地●新宮市・白浜町・上富田町・すさみ町・那智勝浦町
太地町・古座川町・北山村・串本町

プレートの沈み込みに伴って生じた3種類の大地。それらが作る独特の景観や温暖湿潤な気候がもたらす多種多様な動植物。そこから熊野信仰が生まれ、独特の文化が育まれてきた。地球の膨大な力を感じてみたい。



フェニックス褶曲



橋杭岩



知事対談

山口明夫 × 仁坂吉伸
日本IBM
代表取締役社長
和歌山県知事



今こそ、地方が活躍できる 新しい時代の幕開け

新型コロナウイルスという未知の敵と対面し、世界は大きなターニングポイントに直面した。しかしそれは悲劇だけに終わらせてはならない。都市と地方の再構築のチャンス。今こそ和歌山の素晴らしさを再認識し認知を広め、新しい時代の舞台へと変身する時機である。

仁坂知事(以下仁坂) ● 山口さんは世界

170カ国以上でビジネスを展開するIBMの日本人の社長ですが、旧那賀郡桃山町(現紀の川市)出身で、ご実家は代々農業を営んでいるとお聞きしました。まずは故郷の思い出をお聞かせください。

山口明夫(以下山口) ● 桃の産地として有名な桃山町生まれで、実家は桃だけでなくみかんや米も作る農家です。両親や祖母、曾祖母までもが土日もなく働いていたので、小さい頃は父母たちが働く桃畑や田んぼ、川や山といった和歌山の自然の中で友達と毎日遊んでいました。そして高校生の頃から理系に興味を持ちますが、それほど明確にコンピューター関連を目指していた訳ではありませんでした。

仁坂 ● その後、大阪にある理系の大学に

進学されます。

山口 ● 当時はようやくコンピューターという言葉が入ってきた時代です。大学で初めてIBMの大型コンピューターに触れ、これは何だか凄いいことになるだろうなって直感しました。とはいえ農家の長男だったということもあり、卒業したら和歌山に戻るんだろうなと思いつながら大学生活を送っていました。そんな学生生活の中、アルバイトをしながら教わったのは、働くことは楽しいこと、ということ。

というのも職場で知り合う方々がみんな良い人なんです。日本IBMの社長に就任したことをある新聞で紹介していたのですが、それを見た学生時代のアルバイト先の店長が、店頭でその記事を貼り、「おめでとう」と書き加えた写真を送ってきてくれました。恥ずかしながらも、私のポジションを嬉しく思ってくだ

さっている方の存在に感動しました。

時代の最先端を駆ける
日本IBMの存在価値

仁坂 ● そして大学卒業後、日本IBMに入社されるわけですが、IBMは当時から理系学生に一番の人気企業であり超難関でした。

山口 ● 大学の教授から日本IBMを勧められました。人気があがるが厳しいところだという評判も聞いていたので、一度は断ったくらいです(笑)。まさかその後、30数年もこの会社で働かせていただけるようになるとは、その当時は全く思っていませんでした。

仁坂 ● そして2019年に社長に就任され、世界を代表するIT企業で活躍されていることは大変誇らしいことです。リーダーとしてすでに様々な取り組みを進め



和歌山県北部紀の川沿いに位置する紀の川市桃山町。西日本最大級の桃の産地で全国的にも有名な「あらか川の桃」の生まれ故郷。500戸ほどの桃農家が密集し、3月下旬から4月上旬にかけて桃の花が一斉に咲き誇り、あたりは甘い香りにつまれる。



性。そして三つ目は「オンラインの重要性」です。例えばコロナでオンライン授業を余儀なくされたのですが、それは対面よりもいい面もあるとか、様々なことが考えられるようになりました。これらのような大きな認識の変化により、和歌山のような地方都市にもチャンスが出てくるようになると思います。

山口●知事がおっしゃられた通りで、既存のテクノロジーも上手く活用すれば、世の中を変えられると多くの人が感じたとと思います。この状態をどう理解してどのように活用するかということが本当に難しいけれど、チャンスでもあると思います。このコロナ禍で多くの企業がテレワーク等を導入することで、ダイナミックに変わってきました。例えば、毎日会社に通う必要がなくなり、東京都外に引つ

知事対談

山口明夫 × 仁坂吉伸

日本IBM代表取締役社長 和歌山県知事

山口明夫

1964年、旧那賀郡桃山町（現紀の川市）生まれ。2005年に米国IBM本社の役員補佐。2017年より取締役専務執行役員、米国IBM本社の経営執行委員に就任。2019年5月から日本IBM代表取締役社長に就任。

られているとお聞きしました。

山口●ありがとうございます。私がいま最初に行ったのは「日本IBMの価値の整理です。テクノロジーの進化と共に、それを活用し社会に役立つ解決策を提供しているIBMが世界中にたくさんあります。一つは、その素晴らしいソリューションを「日本に持って来る」こと。そしてもうひとつは逆に日本企業の素晴らしいソリューションを「世界中に広げる」ことでした。そのためには「自分たちが何者であるか」ということを日本中に広め、また「日本IBMが何をしているのか」ということを世界中のIBMに知らせることに努力してきました。

仁坂●実は、通商産業省（現経済産業省）時代の80年頃にコンピューターの担当をしていたことがあります。特にソフトウェア



越したり、介護や育児などで時間的制約から長時間会社で働けなかった人たちと、出張もできお客様と対面しバリバリ仕事をしていた人たちとの差がなくなってきました。さらに研修会などがオンラインで行われるようになり、東京では情報を得やすく地方では得難いという情報格差が少なくなりました。これらのように皆が同じテーブルで競争できるようになったことで、本当の実力主義というか、働く環境の平等化が進んだ気がします。

時代の先を見据えて

仁坂●和歌山県内の白浜町や田辺市、和歌山市などでは、以前から首都圏等からのアクセス面やテレワーク等に必要全国屈指のネットワーク環境の良さなどから、多くのICT企業が来始めてきています。特に白浜町などは海や温泉をはじめ、世界遺産である熊野古道にも近いので非常に人気があり、企業進出だけでなく、和歌山県が全国で初めて取り組んでいるワーケーションとしてもよく利用されています。

山口●そうですね。和歌山は関西国際空港にも近く、南紀には白浜空港もあり、時間的に東京とも近いんですね。

仁坂●そうですね。また空からのアクセスだけでなく、高速道路の利便性もよくなり、東京はもちろん世界とも繋がっているんですね。都市であることのメリットや地方であることのデメリットの差が

エアの方を中心に担当しており、その当時、自分に課したミッションというのがコンピューターの普及とソフトウェアの会社の養成でした。その当時から情報化を進めるにあたっての制度づくり一つにしてもIBMは推進役として存在していましたし、ハードウェアの開発でもIBMは大きな壁のような存在でもありました。その後、日本の企業がようやく追いついたかなと思つたら、一足早く時代の変化を読んでパーソナル・コンピューター（PC）部門を手放し、ソリューションを主軸とする会社に変身するなど、IBMは世界を先駆けている企業でした。そんな世界の中で山口さんは社長になった訳ですから大変だと思います。さらに大変なのは「日本ならではの特性がありませう。欧米だとソフトウェアに自分の仕事を合わせてくれるんですが、日本の企業は自分の仕事の方法にこだわります。そんな日本独特の特性の中で、日本IBMはうまく調和をとって、やっていくといった大変なご苦労をされながら発展してきたのだと思います。

山口●本当にお詳しいんですね。私の苦労をそのまま、お話いただいた感じで（笑）。日本企業のトップの方々はもちろん素晴らしい方が多いのですが、日本の商習慣と世界のスタンダードとのギャップをどのように埋めるのかというのが、私たちがチャレンジしてきたことでし

薄れている今、これを機にいつかはIBMの一部でも和歌山に来てくれないかなと（笑）。色んな可能性が広がるという意味では、面白い世界になっていく一方で、これからもしっかりと未来を見据えて、働きかけて行くことが必要だと思つています。最後に山口さんから和歌山県の今後に期待などありましたらお教えください。

山口●和歌山の良さって、やっぱり人の温かみだと思います。昔、まだ子供が小さい頃、車で帰郷し和歌山インターで降りる時、チケットを切ってくれるおじさんが「よう帰って来たね、お疲れさん」と声をかけてくれたんですね。あの雰囲気はたまらなく好きです。他にもパンダが生まれたとか、そんなニュースを聞くとすごく嬉しいんです。さらには自然もあるし果物も美味しい。今も和歌山県民、和歌山出身です」と誇りを持たせてもらっています。バーチャルの世界は、地理の距離を超えているんなことに挑戦できる。県としてそういう取組をしっかりとされている。それは日本だけじゃないと世界に通じ、世界や人類の発展に貢献できる和歌山県で今後もあって欲しいと思つていますので、これからもどんどんチャレンジして欲しいと思います。

仁坂●今後も県外に出て活躍されている方々に、誇りに思ってもらえるような和歌山に、みんなで協力してやっていきたいと思つています。本日は本当にありがとうございました。

た。それはシステムの仕様だけでなく、ニーズをどう理解するかが重要なんですね。アメリカから言われたことだけを提案しても、日本のお客様から言われることだけに対応しても価値がない。お客様のことを本当に理解し、3年先5年先のことを考えて提案してきました。また私たちのテクノロジーや解決策が「お客様」の役に立っているのか、ということ、「社員が本当に輝いて働けるのか」ということを大切にしなければいけないと常に考えています。

コロナにより変換点を迎えた日本社会の方向性

仁坂●今、世界的に新型コロナウイルスの感染が拡大している中で、ウィズコロナやアフターコロナなどと言われる社会において、感染の抑制はもちろんですが、経済と生活を守ることも重要だと考えています。自粛だけでなく経済や生活が破壊されてしまうため、感染の抑制には保健医療行政で頑張り、経済と生活はできるだけ制限をかけずにということが一番だと思つています。またコロナ禍で世の中が大いに変わってきたこともありませう。一つ目はテレワークをしてみたら「東京に一極集中する必要が意外となかった」ということです。二つ目は、サプライチェーンが寸断したことからも国際分業をコストだけで進めてはいけないという、製造拠点の国内回帰の必要

Colors
of TRADITIONS.

美しい景色だけでなく
長い時間の中、
歴史に彩られた刹那。
そんな感動的な和歌山の風景に
出会いたい。

若の浦に
潮満ちくれば
鴻をなみ
葦辺をさして
鶴鳴きわたる
(山部赤人)

和歌の浦・観海閣

わか
かのう
ら
かん
かい
かく

万葉集の代表歌人・山部赤人をはじめ、多くの万葉歌人に愛された和歌の聖地・和歌の浦。紀州徳川家の藩主頼宣は海辺に観海閣を建立し、名草山にある紀三井寺を遷葬したと伝えられている。



①輸入の毛に頼っているといわれる化粧筆。県猟友会女性部では、SDGsの観点から駆除した動物の尻尾を利用し、世界に一つだけの国産のマイ筆を作る取り組みを進めている。②加太にある狩猟ポイント。止まっている獲物でなく、動いている獲物に狙いを定めるのが美学と、自分なりのルールで狩猟を行う。③狩猟用のベストには、赤はわな、紫は猟銃の狩猟者登録を表す記章をつける決まりがある。④海や山でアウトドアを楽しむために、加太の自宅に併設されている「ハンターズイン」は、家族連れに人気の体験施設。⑤猟銃を構え照準を合わせた瞬間に漂う緊張感。目で見ただけでなく、体全体の五感で感じることが大切。

女性ハンターのプライベートは

①普段はエステティシャンと家事をテキパキこなす優しいお母さん。②ご主人とはコスタリカ共和国で運命の出会い。共通の趣味であるサーフィンや素潜り等が楽しめる加太を居住地に選んだ。③狩猟で得たジビエが食卓に並ぶ。溝部家では、ジビエ料理は特別ではなく普段の夕食の一品。④猪肉をミンチにした麻婆豆腐は得意料理。「加太で捕れるイノシシは、ミネラルを多く摂取しており美味しいんですよ。」



自宅近くの加太は、森も豊かで海も美しい絶好の猟場。「水産資源保護のために、カワウを駆除することもあります」と溝部さん。

和歌山の自然を駆け回る女性ハンター

一般社団法人 和歌山県猟友会 女性部 部長 ● 溝部名緒子 みぞべな おこ

「猟が解禁されている3か月間は、気持ちが高揚します。私にとっては大切な仕事ですから、少々の悪天候でもフィールドに出かけます。我が家は、お肉は買うものではなく獲るものなんです(笑)」と、ユーモアを交え話す溝部名緒子さん。ハンターになったきっかけは、出産後に崩れていた体調が、猪肉を食べて良くなったからだという。それで狩猟にも興味を持ち、雉撃ちを見学。「猟を間近で見た時の銃声に、心奪われ、狩猟に引き込まれました」。これだけ聞くと、ワイルドなイメージを持つかもしれないが、本職はエステティシャン。さらには小学5年生と1年生の子育て真っ最中のママでもある。「子供の頃、冒険の本が大好きで、見よう見まねで仕掛けを作ったりしていました。その頃から、狩猟気質だったのかもしれないね」と、その笑顔と華奢な体からは、「ハンター」という言葉は到底想像できない。

活動フィールドは、和歌山市内はもちろん、依頼に応じて県内各地に仲間たちと出向くことも。お気に入りスタイルはデニムの上下。時には気持ち上がるピンク色の服装で出かけることもある。しかし狩猟は1対1の真剣勝負。猟銃を構え、引き金を引く瞬間に高まる緊張感。「でも撃つ瞬間は興奮を抑え無心にならなければいけません」。また、自らを「狩りガール」と称し、SNSでの情報発信やイベント開催などを通じて、一般の方

一般社団法人 和歌山県猟友会
住所 / 和歌山市湊通丁南4-18
電話 / 073-436-0676
<http://wakakai.ec-net.jp/>

や料理人に捌き方やジビエ料理を教えている溝部さん。「狩猟免許を持っているのも、高齢化や維持が困難で辞める人も多く、最近では有害鳥獣の捕獲依頼が増えていますが、捕獲を担う狩猟者が足りません。もっと女性の狩猟人口を増やせればと思っています。その一環として県猟友会女性部では、アライグマやイノシシ、シカの毛を使って化粧筆を作るプロジェクトも始めました。そう語る溝部さんの横顔には、何事にも積極的な彼女ならではの行動力が輝いて見えた。

「めでたい電車」と 歴史ある町・加太



紀淡海峡を望む美しい海岸線が魅力の和歌山市加太。マリレジャーが楽しめるだけでなく、鑑流しで有名な淡嶋神社や、日本遺産「葛城修験」の関連地など歴史的な魅力も有する町。南海和歌山市駅から、加太を代表する海の幸「鯛」をイメージした電車が走り、開運電車と人気を博している。



老舗茶屋の挑戦が生んだ
ソウルフード



WAKAYAMA

茶粥

Chagayu

(取材協力：割烹 六つ葵)

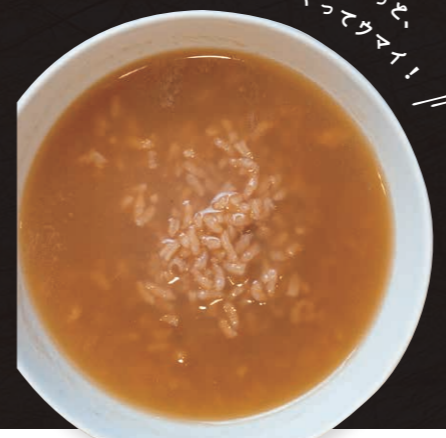
米をお茶で炊いた茶粥は、和歌山県民に昔から食され、親しみを込めて「おかいさん」と呼ばれている。冬は熱々のおかゆが体を温め、食欲が減退する夏でも、冷やしたおかゆはさらりとした口で。白粥とは味違っ、心と体にじんわり沁み渡る懐かしい味。

てんかけラーメン

Tenkake-ramen

(取材協力：玉林園)

安政元年創業の老舗茶屋・玉林園が運営する飲食店、グリーンコーナールの看板メニュー「てんかけラーメン」。麺を覆い隠すほどの天かすがインパクト大！学校帰りに仲間と食ったり、休日に家族で一緒に楽しんで。地元の人であれば、一度は食べたことがあると言われるほど。



あっさりさらっと、
でも香ばしくってウマイ！



ふるさとの味
「おかいさん」

①トッピングの天かすとワカメや紅生姜のコントラストが絶妙。②お持ち帰り用の「てんかけラーメン」と「グリーンソフト」。③「本店では、大きなオリジナルキャラクター・グリーンちゃんがお出迎えます」と、飲食店事業部の崎山千晶(さきやまちあき)さん。



スープを飲み干せるラーメンを作りた。1967年、グリーンソフトで有名な玉林園のアイディアマンであり、ラーメン好きでもあった先代社長が、濃厚なスープの和歌山ラーメンに対抗して生み出したのが、てんかけラーメンだ。お茶屋だから人目を気にせず食べられると多くの女性にヒットした。それをきっかけに、幅広い層から人気を集め今や和歌山県民のソウルフードに。特製スープに細ストリート麺、ふわふわの天かすと紅生姜が醸し出す絶妙なハーモニーは唯一無二。

①沸かしたほうじ茶の中で米を磨くように丁寧に作られる茶粥。②割烹 六つ葵の、多彩な付け合わせがそろった「紀州茶粥御膳」。③「郷土料理である茶粥を絶やさないように作り続けていきたい」と話す、料理長・津田忠昭(つただあき)さん。



お茶の香ばしさが特徴の茶粥。和歌山市周辺ではほうじ茶、紀南地方では番茶で炊くことが多い。また米とお茶のみのシンプルなものだけでなく、地域や家庭によつては、サツマイモや豆を入れたり、調味料として塩を加える場合もある。金山寺味噌や梅干と一緒に食べるとまた格別の味わい。平野が少ない和歌山で貴重な食材だった米を、お茶でかさ増しして満腹感を味わえるようにと作られた茶粥は、県民の知恵が詰まった伝統の味。素朴で優しい郷土料理だ。



小玉スイカ(ひとりじめ7)

販売者/古田農園
住所/海草郡紀美野町津川1549
電話/073-495-2570
和歌山県内のスーパーや産直市場などで販売。

令和元年度プレミアム和歌山推奨品
審査委員奨励賞 受賞



和歌山県優良県産品(プレミアム和歌山)推奨制度
安心・安全を基本に幅広い分野で優れた県産品を「和歌山らしさ」、
「和歌山ならではの」の視点で推奨する。



残間里江子審査委員長

和歌山は自然豊かで、おいしいものがたくさんあります。毎回審査が楽しみです。



「休む暇がないほど忙しいんですけど、い
うほど年中通して色んな果樹を栽培する
古田さんご夫婦。後ろに広がるのは山頂
のスイカ畑。」

山頂で厳しく育てられた小玉スイカ

7月から8月にかけて出荷される古田農園の小玉スイカ。「栽培しているのは海拔400mの山頂。気温は平地より2〜3度低く寒暖差も大きいので、実の締まりがよく日持ちがいいんですよ。甘みはもちろんです。果肉のシャキシャキした食感が人気です」と古田真敏さん。国産の魚を原料にした肥料

を使用しているのも、美味しさをのびのびと引き出すのに効果的。早朝に収穫し、昼頃には店頭へと並べられる。1つ1つが新鮮さの証です。台風や長雨はもちろんです。山頂ですから、特に天候に左右されます。でも過酷な環境で育てた方が、スイカも鍛えられるのか、おいしくなるんですよ(笑)。

今号の「和」題

旬の和歌山情報をお届けします!

WAI TOPICS 01

「紀土 無量山 純米吟醸」が「IWC2020」のSAKE部門で世界一

世界的なワイン品評会である「インターナショナル・ワイン・チャレンジ※(International Wine Challenge)2020」のSAKE部門で、平和酒造株式会社(本社:和歌山県海南市)の「紀土 無量山 純米吟醸」が最優秀賞の「チャンピオン・サケ(Champion Sake)」を獲得し世界一に輝きました。約1400点の中から受賞し、県内で製造された日本酒が最優秀賞の評価を得るのは初めてです。この「紀土 無量山 純米吟醸」は、上品な香りや後味のキレの良さが高く評価されました。また同社は、出品した複数の日本酒全てにわたって高評価を得た蔵元が選ばれる「サケ・ブリューワーズ・オブ・ザ・イヤー(Sake Brewer of the year)」を2019年に続き、2年連続受賞しました。



商品名:紀土 無量山 純米吟醸
使用米:特 A山田錦
精米歩合:50%
アルコール度数:15%

※インターナショナル・ワイン・チャレンジは1984年に設立された世界的に最も権威あるブライントイステイティング審査会の一つで、2007年にSAKE部門が創設されています。

問い合わせ/和歌山県食品流通課 電話/073-441-2813

WAI TOPICS 02

ロンリープラネット「Best in Travel 2021」、「Ultimate Travel List」に和歌山が選出



高野山根本大塔

熊野古道大門坂



世界的旅行ガイドブック「ロンリープラネット」による、その年の最も旬な旅行先を紹介する「Best in Travel 2021」の「サステナビリティ(持続可能性)部門」において、読者投票により「和歌山」が世界第1位に選出されました。熊野古道をはじめ、高野山、串本、白浜などの観光地や農業体験、食文化が高く評価され、本県が誇る豊かで美しい自然を背景に、地域と観光資源が持続可能な形態で維持されていることが選出のポイントになりました。同じくロンリープラネットの「Ultimate Travel List」が紹介する「世界の訪れるべき観光地トップ500」に熊野古道(第83位)と高野山(第113位)が選出されました。同誌のスタッフ、ライター、編集者などによりランキング形式で発表されるもので、近年の流行や「持続可能な観光」という観点から評価されました。

問い合わせ/和歌山県観光交流課 電話/073-441-2789



取材をバックアップします!

和歌山県では、メディア関係の皆様へ取材への積極的な協力・現地情報の提供等を行っています。

- お問い合わせ ■和歌山県広報課
TEL. 073-441-2032 FAX. 073-423-9500
e-mail/ nagomi-waka@pref.wakayama.lg.jp
- わかやま紀州館
東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館B1F
TEL. 03-3216-8000 FAX. 03-3216-8002
e-mail/ kishukan@wakayama-kanko.or.jp

- 和歌山県フォトライブラリー(写真貸出)
<http://wave.pref.wakayama.lg.jp/photo/>
- 和歌山県PR動画(動画素材貸出)
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/000200/media/>
- 和-nagomi- バックナンバー
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/000200/nagomi/>

ふるさと和歌山応援寄附
ふるさと納税で、元気なわかやまに。
1万円以上の寄附で和歌山を味わたる「梅干し」や「醤油」など、プレミアム和歌山の商品257品の中から贈呈!(県外にお住まいの方が対象)
※詳しくは、ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」をご覧ください。
<https://www.furusato-tax.jp/city/product/30000>

和歌山 人・もの・地域

和 nagomi

2021 vol.44

企画・発行/和歌山県
発行日/令和3年3月26日
企画編集/サンケイ広告(株)
制作/(有)YS'pros
印刷/中和印刷紙器(株)

リサイクル適性 (A) VEGETABLE OIL INK
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

「和-nagomi」はリサイクル適性Aランクの材料及び植物油を含有した印刷インキを用いて制作しています。

発見!! こんなところに和歌山!? 人物編



顕彰会によって2012年に建てられた肆成の功績を讃える石碑。肆成のワクチンはイギリスのエドワード・ジェナーの種痘開発から半世紀遅れの1849年に開発されたが、発病率はより低く世界的にも高評価を受けているという。

日本初!天然痘の国産ワクチン製造 紀州が生んだ名医・小山肆成(こやましせい)とは!?

江戸時代後期、私財を投じ日本初の国産天然痘予防ワクチンを開発した、日置川町(現白浜町)久木村出身の小山肆成という医師がいた。徳川頼宣入国時、関東八大豪族の一つで地士の待遇を受けた小山家に生まれた肆成。当時大流行した天然痘の悲惨さを憂いワクチン研究を開始。長い歳月を費やし、ワクチン開発に成功した。その後も医師や多くの人々にワクチンの有効性を訴え、普及に尽くした。天然痘禍から日本人を救ったその功績は、北の青洲(華岡)、南の蓬洲(肆成の号)と称えられ、地元小学校の副読本で今も語り継がれている。



静かな山間にある日置川町(現白浜町)久木の集落。左下に見えるのが肆成の生家跡。
Data ▶小山肆成顕彰公園(西牟婁郡白浜町久木)
[問い合わせ先]白浜町教育委員会
住所/西牟婁郡白浜町1600
電話/0739-43-5830
顕彰公園として整備されている肆成の生家跡。中央に見えるのが顕彰を讃える石碑。

肆成が出版した「引痘新法全書(いんとうしんぽうぜんしよ)」。ジェナーの牛痘種痘論(ぎゅうとうしゅうとうろん)を基に、中国語で書かれた引痘略を日本語に翻訳したもの。

和歌山県
PRキャラクター
「きいちゃん」

NITAMA & PANDAS

きいちゃんレポート

元気日記

和歌山のスーパーアイドル、
ニタマちゃんとパンダちゃんたちの
ほっこり近況報告

ep.15



会社から正式辞令を受け取る「ニタマ駅長」。これからも会社の業績に貢献しますニャー。

新たな経営体質への変革を求められる社会情勢の中、ニタマ駅長がこれまでの業績を評価され、執行役員ウルトラ駅長に昇進しました。昇進に伴い、沿線の全14駅長を兼務します。鉄道会社での猫の役員就任は、世界の猫ブームを巻き起こしたと言われるたま駅長以来11年ぶりです。

厳しい経営状況にある地方鉄道において、「役員ねご駅長」に大抜擢されたニタマ駅長がこれからも明るく楽しい話題を提供し続けます。



辞令交付式に併せて、その記念も兼ねた「キシカイセイプロジェクト」の第8弾として、猫の肉球型「猫パンチ穴」のハサミが入る記念切符が「硬券」で発売されます。

ニタマ駅長、執行役員
ウルトラ駅長に昇進!

お問い合わせは、
和歌山電鐵(TEL.073-478-0110)へ。
駅長たまのツイッター @ekichoTAMA
【よんたまちゃんの貴志駅長代行勤務日】
ニタマ駅長の公休日(水・木曜)に
貴志駅にて勤務しております。

楓浜(ふうひん)は、
すくすくと成長中です



16頭のパンダファミリーのお父さんである永明(えいめい)へ、子供たちやお母さんパンダの顔が描かれた愛情たっぷりのクッションがプレゼントされました。

お母さんパンダの良浜に抱っこしてもらって幸せそうな楓浜。96日齢(撮影日2021年2月26日)



2020年11月22日に体重157gで誕生したジャイアントパンダの赤ちゃん「楓浜(ふうひん)」。30日齢で体重が1kgを超え、46日齢で両目がしっかりと開きました。47日齢には保育器を卒業し、60日齢頃になると前肢で踏ん張り、上体を起こす行動も頻繁に見られるようになりました。93日齢で顎の左右に1本ずつ乳歯が生えてきました。お母さんパンダの良浜(らうひん)の愛情を受けすくすくと成長中です。

お問い合わせは、
アドベンチャーワールドインフォメーション
(ナビダイヤル.0570-06-4481)へ。
公式ツイッター @aws_official
ホームページ <https://www.aws-s.com/>